

# ひょうごツーリズム戦略（平成29～31年度）の概要

## 趣旨

平成25年度に策定した「ひょうごツーリズム戦略（平成26～28年度）」が最終年を迎えることから、これまでの成果を継承しつつ、国内はもちろん、世界の人々との交流をもっと盛んにする「ツーリズムひょうご」の実現を目指して、新たな戦略（平成29～31年度）を策定

## テーマ

「あいたい兵庫」 人の交流、もっと盛んに

項目	数値目標		実績
	次期 (H29～31年度)	現行 (H26～28年度)	
ツーリズム人口(観光入込客数)	150百万人	150百万人	139百万人(H27年度)
国際ツーリズム人口(外国人旅行者数)	300万人(H32年)	100万人	128万人(H27年)
観光消費額	1兆5,000億円	-	1兆2,327億円(H27年度)

## 兵庫県及び我が国のツーリズムの状況

### 兵庫県のツーリズムの推移と現状

#### 1 ツーリズム人口(観光入込客数)

- 平成24年度以降は年2～4%程度の緩やかな増加
- 平成27年度は姫路城グランドオープンや「淡路花博2015花みどりフェア」により前年度比4.1%増の1.39億人

#### ① 地域別の観光入込客数

神戸、阪神地域で全県入込客の約半数

#### ② 県内・県外の比率

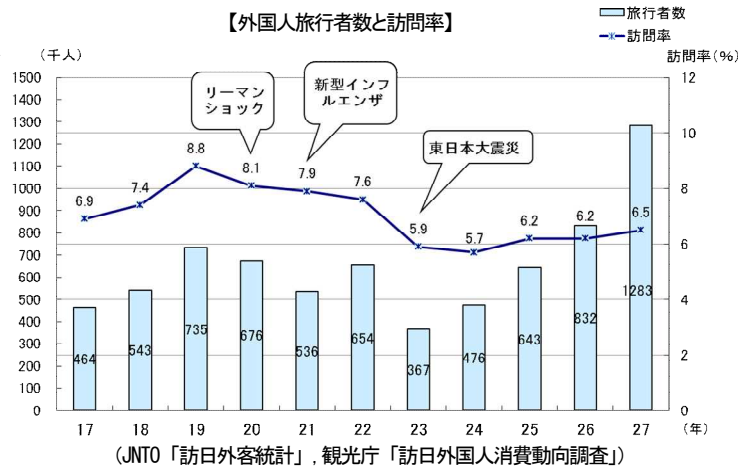
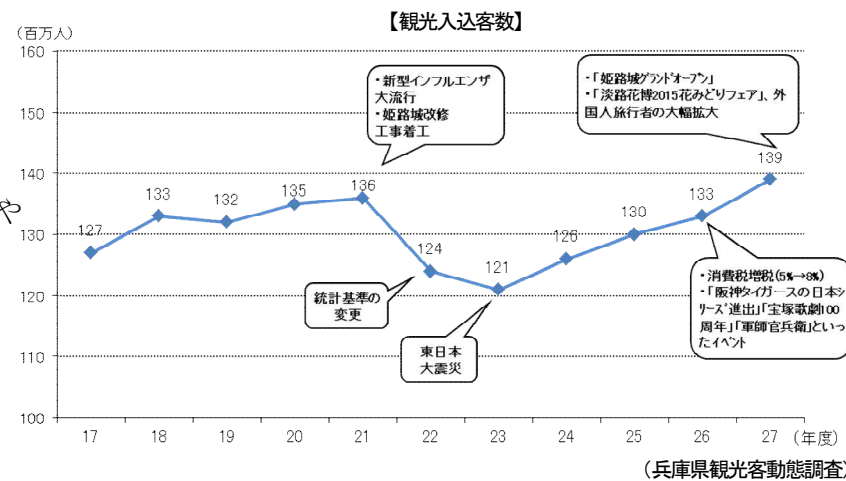
全国平均に比べ県外客が多い  
(57.3%・全国平均:52.8%)

#### ③ 日帰り・宿泊比率

県内宿泊者数は1,380万人(H28年)で、全国平均に比べ日帰り比率が高く、宿泊比率が低い  
(日帰り84.5%・全国平均:82.5%)  
(宿泊15.5%・全国平均:17.5%)

#### 2 国際ツーリズム人口(外国人旅行者数)

- 平成24年から平成26年にかけて年平均3割を超える増加
- 平成27年は、円安による割安感の定着や航空路線の拡大等を背景に前年比54.2%増の128万人



#### ① 国・地域別動向

- 国・地域別では、台湾、中国、韓国、香港、米国の順
- タイ、マレーシア等東南アジアからの来訪者の伸び率が急増

#### ② 外国人滞在状況

外国人旅行者の滞在人数は神戸市が最も多く、次いで姫路市、豊岡市の順  
(「滞在」は3時間以上同一地点に滞留と定義して調査)

#### 3 観光消費による経済波及効果

観光消費額は1兆2,327億円、生産誘発額は1兆8,059億円、付加価値誘発額は9,841億円で県内名目生産額の4.8%、就業者誘発者数は214千人

### 我が国のツーリズムを取り巻く動向

#### 〈為替動向〉

① 平成27年半ばに1USドル120円を突破する円安になったが、その後平成28年にかけて円は上昇。平成29年に入り再び円安傾向に

#### 〈社会基盤〉

- ① LCC路線数、利用数が年々増加し、国際空港等でのターミナル整備が進展
- ② スマートフォン・タブレット等携帯情報端末の保有が急増、公衆無線LANサービスの利用は今後も増加見込

#### 〈国内旅行の動き〉

- ① 宿泊数は、平成22年までは減少傾向、それ以降は横ばい
- ② 団体旅行が2割程度、個人旅行が8割程度で推移

#### 〈インパウンドの状況〉

- ① 訪日外国人旅行者数は、平成25年には1,000万人を突破、平成28年は2,403万人
- ② ビザ発給要件緩和、LCC・クルーズ船増加により、中国、東南アジアからの旅行者が増加
- ③ 外国人旅行者が出発前に得た情報源で役立ったものは、「個人のブログ」(27.2%)、旅行会社のHP(18.1%)、「旅行ガイドブック」(17.6%)  
日本滞在中に得た情報源で役立ったものは、スマートフォン(56.4%)が圧倒的

## 主な課題と次期戦略の重点取組

### 【主な課題】

交流人口拡大	① ツーリズム人口は、過去4年、2～4%の伸びで推移しているが、目標は未達成である ② 国際ツーリズム人口は、着実に増加しており、1年前倒しで目標を達成したが近隣の受入上位地域に水をあけられ、訪問先も面的な拡がりに欠ける
観光消費額拡大	① 全国平均より県外客が多いが、近隣府県からの来訪が多く、宿泊者比率も全国平均を下回る ② 旅館等宿泊施設の人材不足が顕在化している
スポーツイベントを捉えた交流拡大	① 今後の国際的なスポーツイベントを控え、その後も見据えた誘客の仕掛けづくりが必要である

### 【次期戦略の重点取組】

(戦略1) 首都圏等、新たなターゲットに対してストーリー性やテーマ性を発信しながら、誘客を図る 高齢や障害の有無に関わらず、誰もが気兼ねなく旅行に参加できるユニバーサルツーリズムを推進する
(戦略2) 外国人旅行者の大幅拡大に向けて、「ひょうごゴールデンルート」の打ち出しによる観光ブランド力の向上と誘客の促進、拠点地区から周辺観光地への周遊拡大に取り組む
(戦略3) 滞在時間を延ばし宿泊を誘発する取組、特産品販売を拡大する取組を強化する 旅館等宿泊施設の人材確保への支援、学生等次世代を担う観光人材の育成に取り組む
(戦略4) 国際的なスポーツイベントを控え、参加者や家族をツーリズムに結びつける先導事業を実施するほか、事前合宿の誘致等により地域ぐるみの交流を促進する

5つの戦略と10の行動目標

戦略	行動目標	取組の方向性	主な施策
I 兵庫ならではのツーリズムづくり ～交流人口の拡大により地域に元気をもたらすツーリズム～	1 多様なツーリズム資源の魅力を高め、新たな関心を引き起こす	◇ツーリズム資源の発掘・創出 ◇連携によるツーリズム資源の魅力向上 ◇多様なニーズに応えるツーリズム商品の造成促進	・ひょうごロケ支援 Net 事業 ・ひょうごツーリズムバス事業 ・山陰海岸ジオパーク推進事業 ・兵庫県の祭り・行事調査の実施 ・ひょうごツーリズムシップ事業 ・古民家再生促進支援事業 ・六甲山遊休施設利活用支援事業
	2 効果的なプロモーションを展開する	◇ターゲットやテーマを明確にしたプロモーションの展開 ◇多様な手段による情報発信	・「あいたい兵庫キャンペーン2017」実施事業 ・「兵庫わくわく館」を活用した首都圏プロモーション ・ホームページ「ひょうごツーリズムガイド」及びFacebook「あいたい兵庫」等によるツーリズム情報の発信
	3 人々を呼び込む基盤を整備する	◇快適を届ける基盤整備 ◇安全安心を届ける基盤整備	・ユニバーサルツーリズム推進事業 ・姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアル ・淡路島周遊バスの試験的運行 ・公共交通バリアフリー化の促進 ・空港の有効活用・利便性向上 ・兵庫陶芸美術館～篠山方面直通バスの運行実験事業 ・「たじまわる」の運行
II 外国人旅行者をもてなす国際ツーリズムづくり ～外国人旅行者がひとりで安心して県内を周遊できる国際ツーリズム～	4 海外から選ばれる魅力を創出する	◇外国人旅行者の関心をとらえる魅力の形成 ◇広域連携による魅力の創出	・「ひょうごゴールデンルート」推進事業 ・関西広域連合による誘客促進 ・ビジット Hyogo 連携促進事業 ・訪日教育旅行誘致・受入促進事業 ・(一社)せとうち観光推進機構による誘客促進 ・県立淡路夢舞台国際会議場への国際会議等の誘致
	5 海外送客市場の関心と需要に応えるプロモーションを展開する	◇海外でのセールスや招聘ツアーを中心としたプロモーション ◇誘客の拡大に向けた重点プロモーション ◇誘客の地域的拡がりに向けた重点プロモーション ◇戦略市場への重点プロモーション ◇外国人旅行者に届く魅力発信 ◇効果的なプロモーションに向けた情報収集・分析	・兵庫県外客誘致促進委員会での取組 ・兵庫県・京都府・鳥取県広域観光交流圏インバウンド誘客促進事業 ・外国人ドライブ旅行誘客促進事業 ・「ひょうご国際観光デスク」開設事業 ・西豪州友好提携35周年記念事業 ・スマートフォンアプリを活用した情報発信事業 ・ロコミコンテンツによる魅力基盤形成事業 ・神戸市と連携した大型クルーズ船旅行者の誘客事業
	6 外国人旅行者がひとりで安心して歩ける環境を整備する	◇ストレスない環境の整備 ◇安心を届ける環境の整備	・インバウンド受入体制整備促進事業 ・「ひょうごツーリストインフォメーションデスク」運営事業 ・「関西ツーリストインフォメーションセンター」の共同運営
III 地域の産業と協働するツーリズムづくり ～宿泊や買物の満足度を高めるツーリズム～	7 観光関連事業者・団体の競争力を高める	◇経営基盤強化への支援 ◇業種間連携による新たな価値創出への支援 ◇観光消費拡大に向けた取組	・観光地魅力アップ支援事業 ・「五つ星ひょうご」プロモーション事業 ・ひょうごの「酒」輸出拡大促進事業 ・「17食博覧会・大阪」兵庫の特産品出展事業 ・インバウンド受入体制整備促進事業 ・ひょうご五国のめぐみ首都圏販路拡大の実施 ・認証食品需要拡大対策事業 ・ひょうごの「農」「食」輸出拡大の促進 ・商店街免税店拡大等による外国人誘客促進支援事業 ・兵庫県中小企業融資制度（観光等設備貸付）
	8 観光人材を確保・育成する	◇旅館など観光関連産業の基盤を支える人材確保・育成 ◇若年層を中心とした観光関連産業人材の裾野拡大 ◇地域の“おもてなし”人材の育成	・観光関連産業の人材確保・育成事業 ・学官連携によるツーリズム振興 ・観光ボランティアガイドの育成事業 ・但馬技術大学の総合ビジネス学科（仮称）開設
IV 国際的なスポーツイベントをとらえた交流の拡大 ～レガシー創出に向けたツーリズム～	9 機会をとらえ、その後も見据えた誘客の取組を展開する	◇機会をとらえた集客とレガシー創出の仕掛け ◇スポーツツーリズム資源の磨き上げによる誘客拡大	・東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の招致 ・「日本スポーツマスターズ2017兵庫大会」の開催 ・スポーツプラスワンツーリズム事業 ・「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」の開催準備 ・関西連携海外観光プロモーション事業
V ひょうご五国の地域ツーリズム ～地域のブランド力向上に向けたオリジナルなツーリズム～	10 地域の創意と工夫によりオリジナルのツーリズムをつくる	◇楽しいまち・神戸(神戸) ◇北摂の多彩な文化と里山を体験する都市近郊型ツーリズム(阪神北) ◇地域の資源を生かした広域観光の推進(北播磨) ◇光と水と緑でつなぐ西播磨ツーリズムの推進(西播磨) ◇伝えたい 招きたい ふるさと丹波～“丹波ファン”拡大による交流の促進～(丹波)	◇阪神間モダニズムや都市近郊の自然環境を生かした都市型ツーリズム(阪神南) ◇人・もの・情報が交流し、にぎわう東播磨(東播磨) ◇中播磨の魅力を生かした交流の地域づくり(中播磨) ◇但馬への誘い～但馬周遊ツーリズム～(但馬) ◇御食国と国生みの島を舞台としたふるさと淡路島ツーリズム(淡路)